

平成 28 年 12 月 29 日  
株式会社三菱東京 UFJ 銀行

## 伸和工業株式会社で「グリーンプロジェクト支援ローン」を成約

株式会社三菱東京 UFJ 銀行(頭取 小山田 隆)は、伸和工業株式会社(代表取締役 西村 浩)と、お客さまの設備投資が環境に及ぼす影響等を調査し、その結果に基づく環境配慮の具体的な取組の計画とモニタリングを金融機関が実施する融資制度である「グリーンプロジェクト支援ローン」(以下「本商品」)を成約しました。

対象の投資は、大分県玖珠郡九重町湯坪地区に発電容量約 10MW の太陽光発電設備を建設し、温暖化対策の促進に寄与する投資となります。具体的には、以下の取り組みを計画しております。

- ・ 再生可能エネルギーである太陽光発電による温暖化防止
- ・ 建設機械は低騒音型・低振動型を採用し、建設時の集中稼働を回避
- ・ 工事用車両は制限速度を遵守し、通勤・通学時間帯に集中しない運用計画を策定
- ・ 土地造成中における降雨時に備え、造成前に沈砂池を設置

上記取り組みに加え、環境アセスメント士と共に、自発的な環境影響評価を実施し、ホームページへの環境取組の記載など、地域関係者との交流も実施することで、環境省から利子補給金(環境リスク調査融資促進利子補給金制度:以下「本制度」)の交付を受ける予定です。

※ 本制度は、自発的な環境影響評価の実施、地域関係者との交流を実施することなどを条件に、地球温暖化対策のための設備投資に伴う借入利率のうち、1.5%を上限に5年間の利子補給金を受領できる制度となります。

引き続き、三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、「MUFG 環境行動原則」に基づき、本業を通じたお客さまの環境対策を支援してまいります。

<太陽光パネル>



以上